



TITLE:

研究会報告「量子力学の基礎について」

AUTHOR(S):

CITATION:

研究会報告「量子力学の基礎について」. 物性研究 1982, 37(4): 195-195

ISSUE DATE:

1982-01-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/90440>

RIGHT:

研究会報告

「量子力学の基礎について」*

(1981年12月4日受理)

上記の研究会が1980年12月9～11日、基研で開催された。参加者は素粒子論・物性論の範囲をこえ、約50名で盛会であった。

世話人	柳瀬睦男	(上智大)
	久保亮五	(京大基研)
	高林武彦	(名大理)
	荒木不二洋	(京大数研)
	並木美喜雄	(早大理工)
	町田茂	(京大理)

第1日

観測理論の総合報告と問題整理*: 並木 美喜雄

観測の理論: 豊 沢 豊

第2日

連続な超選択則について*: 荒木 不二洋

交換関係の拡張*: 山 田 一 夫

量子力学と実在†: 高 林 武 彦

「隠れた変数」の理論の実験的判定*: 町 田 茂

State Reduction をどう考えるか?: 藤 原 出

SQUID と観測理論*: 中 嶋 貞 雄

Measurement theoretical approach to internal energy.: 中 込

第3日

確率過程としての量子力学: 江 沢 洋

*連絡責任者の個人的事情により、報告が遅れたことをお詫びします(町田)。